

◀2005年 岡山大学(前期)▶

♠ 理系学部

1 次の問いに答えよ.

(1) a を正の実数とする. $x \geq 0$ のとき, $y = \frac{ax-1}{a-x}$ がとりうる値の範囲を求めよ.

(2) 実数 x, y, z について $(x+y+z)^2 \leq 3(x^2+y^2+z^2)$ を示し, 等号がいつ成り立つか答えよ. これを用いて, 命題「 $x^2+y^2+z^2 \leq a$ ならば $x+y+z \leq a$ である」が真となる最小の正の実数 a を求めよ.

2 a, b を正の実数とし, 2つの数列 $\{a_n\}, \{b_n\}$ を

$$a_1 = a, \quad b_1 = b, \quad a_{n+1} = \frac{2a_n b_n + a_n^2}{a_n^2 + 5a_n b_n}, \quad b_{n+1} = \frac{3a_n b_n}{a_n^2 + 5a_n b_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定める. 次の問いに答えよ.

(1) $c_n = \frac{a_n}{b_n}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) とおく. 数列 $\{c_n\}$ の一般項を求めよ.

(2) $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n, \quad \lim_{n \rightarrow \infty} b_n$ を求めよ.

3 O を原点とする座標平面において, 点 A の座標を $(2, 0)$ とする. 線分 OA を直径とする円周上の点 T における接線に O から下ろした垂線を OP とする. T が円周上を動くとき, P が描く曲線の長さを求めよ.

4 O を原点とする複素数平面上で, 複素数 z を表す点 X は O を中心とする半径 1 の円周上を動くものとする. z の偏角を θ と表す. $w = z^2 + \frac{1}{z}$ とおき, w を表す点を Y とする. 次の問いに答えよ. ただし, θ は $-\pi$ 以上 π 未満とする.

(1) $w = 0$ となる θ をすべて求めよ.

(2) $w \neq 0$ のとき, w の偏角 β を θ で表せ. ただし, β は $-\pi$ 以上 π 未満とする.

(3) 三角形 OXY の面積が $\frac{\sqrt{3}}{2}$ となる θ の個数を求めよ.

♠ 文系学部

1 次の問いに答えよ.

(1) 英語の本と日本語の本が全部で 10 冊ある. その中から 3 冊取り出すとき, 英語の本が 2 冊と日本語の本が 1 冊である確率が $\frac{7}{40}$ となる. このとき, 日本語の本は何冊あるか答えよ.

(2) 各組が 12 枚ずつからなる赤, 青, 黄色の 3 組のカードがあり, 各組ごとに 1 から 12 までの異なる数がひとつずつカードに書かれている. それぞれの色のカードの組から 1 枚ずつ取り出すとき, 数の合計が 15 となる取り出し方は何通りあるか答えよ.

2 θ を $0^\circ < \theta < 180^\circ$ とする. 2つの数列 $\{x_n\}, \{y_n\}$ を

$$x_1 = \cos \theta, \quad y_1 = \sin \theta, \quad x_{n+1} = \sqrt{\frac{1+x_n}{2}}, \quad y_{n+1} = \frac{y_n}{2x_{n+1}} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定める. 次の問いに答えよ.

(1) x_2, y_2 を計算せよ. さらに, 一般項 x_n, y_n を求めよ.

(2) $n \geq 7$ ならば, $(x_n + y_n i)^{4n} = i$ とはならないことを示せ. ただし, $i = \sqrt{-1}$ は虚数単位とする.

(3) θ が $90^\circ < \theta < 180^\circ$ の範囲にあるとき, $(x_n + y_n i)^{4n} = i$ となる n と θ を求めよ.

3 関数 $f(x) = x^3 - ax^2 + b$ の極大値が 5, 極小値が 1 となるとき, 定数 a, b の値を求めよ.

4 2つの単位ベクトル \vec{a} と \vec{b} のなす角を θ とする. 次の問いに答えよ.

(1) 2次関数 $f(x) = |x\vec{a} + \vec{b}|^2$ の $x \geq 0$ における最小値を求めよ.

(2) θ が $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ の範囲を動くとき, 放物線 $y = f(x)$ の頂点が描く軌跡を求めよ.

(3) (2) で求めた軌跡と x 軸が囲む図形の面積を求めよ.

出題範囲と難易度

♣ 理系学部

1 標準 A 分数式・不等式の証明

2 標準 III 数列の極限

3 標準 III 積分法の応用

4 難 B 複素数と複素数平面

♣ 文系学部

1 標準 I 確率

2 難 B 複素数と複素数平面

3 基本 II 微分積分

4 標準 B ベクトル

略解

◇ 理系学部

$$\mathbf{1} \quad (1) \quad \begin{cases} a > 1 \text{ のとき} & y < -a, \quad -\frac{1}{a} \leq y \\ a = 1 \text{ のとき} & y = -1 \\ 0 < a < 1 \text{ のとき} & y \leq -\frac{1}{a}, \quad -a < y \end{cases}$$

(2) 証明は省略. 等号成立は, $x = y = z$ のとき. $a = 3$

$$\mathbf{2} \quad (1) \quad c_n = 1 + \left(\frac{a}{b} - 1\right) \left(\frac{1}{3}\right)^{n-1}$$

$$(2) \quad \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \lim_{n \rightarrow \infty} b_n = \frac{1}{2}$$

$$\mathbf{3} \quad 8$$

$$\mathbf{4} \quad (1) \quad \theta = -\pi, \quad -\frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{3}$$

$$(2) \quad \beta = \frac{\theta}{2} - \pi, \quad \frac{\theta}{2} + \pi$$

(3) 4個

◇ 文系学部

$$\mathbf{1} \quad (1) \quad 7 \text{ 冊}$$

(2) 88通り

$$\mathbf{2} \quad (1) \quad \begin{aligned} x_2 &= \cos \frac{\theta}{2}, \quad y_2 = \sin \frac{\theta}{2} \\ x_n &= \cos \frac{\theta}{2^{n-1}}, \quad y_n = \sin \frac{\theta}{2^{n-1}} \end{aligned}$$

(2) 証明は省略

(3) $(n, \theta) = (1, 112.5^\circ), (2, 112.5^\circ), (3, 150^\circ), (6, 120^\circ)$

$$\mathbf{3} \quad (a, b) = (3, 5), (-3, 1)$$

$$\mathbf{4} \quad (1) \quad \begin{cases} 0^\circ \leq \theta \leq 90^\circ \text{ のとき} & \text{最小値 } 1 \\ 90^\circ \leq \theta \leq 180^\circ \text{ のとき} & \text{最小値 } \sin^2 \theta \end{cases}$$

(2) 放物線: $y = 1 - x^2$ ($-1 \leq x \leq 1$)

$$(3) \quad \frac{4}{3}$$